

はなはく た べんとう つく
テーマ「2027花博」で食べたい弁当を作ろう！（開催期間は3月～9月）

よこはま じ ばさんぶつ と い わたし はなはくべんとう せかい はっしん
～横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう～

はなはく
「花博」って、どんなイメージで開催されるのかなあ？

かいじょう かいさい
会場はまだできてないから、自分で想像してみようって～
カラフルなイメージにしたいな！

つか よこはま じ ばさんぶつ き
使ってみよう横浜の地場産物も決めよう！

た ひと
いっしょに食べたい人や

わたし す べんとう
私の好きなものもお弁当に
入れてみたいな！

えいよう りょう かんが
栄養や量も考えなくちゃ・・・



よこはま じ ばさんぶつ やさい にく こめ
横浜の地場産物（野菜・くだもの・肉・米
など）の何を使って作ろうかな？

よこはま ねん よこはまし かみせや かいさいよてい こくさいえんげいはくらんかい
横浜すばいすでは、2027年に横浜市の上瀬谷で開催予定の「国際園芸博覧会」
を応援したいと考え、今年のお弁当コンクールのテーマを決めました。

はくらんかい せかいじゅう ひと かんしょう そうぞう よこはま のうちくさんぶつ やさい
博覧会なので世界中の人が観賞にくることを想像して、横浜の農畜産物（野菜・
くだもの・肉・米など）を使った「私の花博弁当」を世界にアピールしてみませんか！



にく きゅうにゅう
お肉や牛乳
もおいしいよ

よこはま せいさんしゃ ひと あんぜん
横浜の生産者の人たちは「みなさんに安全で
おいしいものを食べてもらいたい」と頑張っています。

よこはま つく のうちくさんぶつ よこはま じ ばさんぶつ とく
横浜で作られた農畜産物は横浜の地場産物となり、特に
季節のものはおいしくて栄養があり、市場にたくさん出回ります。



とち た しょうひ ちさんちしょう い
その土地で食べて消費することを地産地消と言い
ゆそう ねんりょう にさんかたんそ はいしゅつりょう へ
輸送にかかる燃料や二酸化炭素の排出量を減らす
ことができ、SDGsの取組としても注目されています。

かぞく にわ つく
家族が庭で作っている
野菜も地場産物です!!



よこはまし よこはまのうじょう ことば ひろ
※横浜市では「横浜農場」という言葉やロゴで広くPRしています。